

## 【ロシア】

### 1-2 月の市場動向トピックス

- 2021 年 1 月の訪日ロシア人数は、前年同月比 97.6%減の 200 人であった。
- 2021 年 2 月の訪日ロシア人数は、前年同月比 98.7%減の 90 人であった。
- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、日本政府による上陸拒否、14 日間の隔離・PCR 検査受診等、査証の効力停止等の対象となっている。自国民の日本からの入国については、帰国前 3 日以内に指定されたポータルサイトへの PCR 検査の陰性結果を登録した場合を除き、14 日間の隔離が義務付けられている。日本への直行便は、2021 年 3 月も引き続き大幅な運休・減便となっている。

### 1-2 月の主なプロモーション活動

- 1 月 21 日に在ロシア日本大使館と連携し、大使館多目的ホールにてプレスブリーフィングを実施した。毎年 1 回訪日旅行の最新情報を提供する場として開催しているもので、大使館の支援を得て大ホールを利用することにより、十分な距離をとった座席配置と感染予防措置をとることが可能となり 31 名の有力メディアの出席を得た。例年は海外へ出かけていることが多く出席がかなわないメディアも今年はモスクワにいる時間が長いことから、有力メディアの出席率が高いことが特徴的であった。報道成果は旅行専門メディア・総合メディア合計 7 件となった。
- 2 月 18 日にサンクトペテルブルグにおいて、2019 年 11 月ぶりとなる旅行会社向けセミナーを開催した。市内中心部のホテルの大ホールを利用することにより、十分な距離をとった座席配置と感染予防措置を行い、37 名の出席を得た。日本における緊急事態宣言発出を実際より深刻な状況とらえられているケースが多いことから、実際の状況を年末年始に一時帰国したモスクワ事務所の職員からの日本の状況に関する報告も含め情報提供を行った。
- 2 月にラジオ局と連携した訪日プロモーションを行った。日本への渡航が物理的に不可能な状況下において、訪日経験のある著名人をゲストに招き、訪日経験や旅先で感じた日本の魅力について語ってもらうことで、今後再び海外旅行が解禁された際の旅行先として選択してもらえるよう、有カラジオ局「Echo of Moscow」(モスクワのこだま)の旅行番組、および「モスクワ FM」朝の情報番組にて情報発信を行った。

#### (1) プレスブリーフィング及び旅行会社向けオフラインセミナー



<在ロシア日本大使館と連携したプレスブリーフィングの会場全体>

<JNTO 職員によるプレゼンテーションの様子>